

カテゴリー

バイオメカニクス

タイトル

超音波による坐骨神経の評価

Ultrasound Neurography in the Evaluation of Sciatic Nerve Injuries

PubMed Ayhan Bilgici J Phys Ther Sci. 2013 Oct; 25(10): 1209–1211.

なぜこの論文を読もうと思ったのか？

- ・超音波で神経損傷の評価ができるか興味深かったため読もうと思ったため

内容

背景・目的

- ・神経損傷の臨床評価としての超音波の有用性を検討すること

方法

- ・坐骨神経損傷を有する被験者 10 名
- ・超音波を使用し損傷部位、神経腫などを評価した。

結果

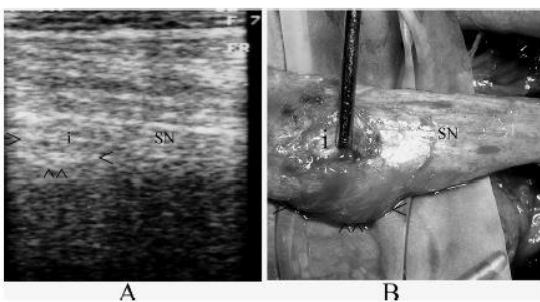


Fig. 1. A. Sonographic examination revealed the injury site, neuroma formation and sciatic nerve (arrowheads show neuroma formation; i: injury site; SN: sciatic nerve). B. Intraoperative photograph shows injury site, neuroma formation and sciatic nerve (arrowheads show neuroma formation; i: injury site; SN: sciatic nerve).

・ 10 名中 4 名はナイフなどによる損傷、1 名は銃によるもの、4 名は注射によるもの、1 名は圧搾によるもので損傷していた。

・ 3 名は急性期（72 時間以内）、7 名は慢性期だった。

・ 4 名で神経の癒痕化が見つかり、1 名で神経腫が見られた。

・ 超音波による視覚化・認識・部位の特定は 70%が good もしくは excellent で行えた。poor は 30%だった。

私見・明日への臨床アイデア

・ 超音波によって神経損傷診断の可能性を示唆した論文だった。理学療法では筋による神経圧迫なども評価が可能になるのかもしれない。

職種 理学療法士
